



けすぞう新聞

2024年2月発行
NO.74
播磨町消防団女性分団

2024年の始まりです

加古郡消防協会出初式

2024年1月7日、加古郡消防協会出初式が、真冬とは思えない穏やかな好天のもと播磨町立蓮池小学校で行われました。

1月1日16時10分に発生した石川県能登地方を震源とする地震を受け、規模を縮小し、屋内にて開催され、129名の消防団員が参加しました。

式典では消防功労者に対する表彰式も行われ、女性消防団員も表彰されました。



播磨町消防団長表彰
女性分団 宮西由賀子



播磨町「女性分団」検索

私たちの活動、けすぞう新聞 [はこちら](#)



出初式開始直前の様子。黙祷では殉職者および今回の能登半島地震犠牲者のご冥福をお祈りいたしました。

「食」の果たす役割は、絶大なり

～防災クッキング、「命を守る3つのポーズ」～

2024年1月18日、大寒二日前の小雨降る肌寒い日

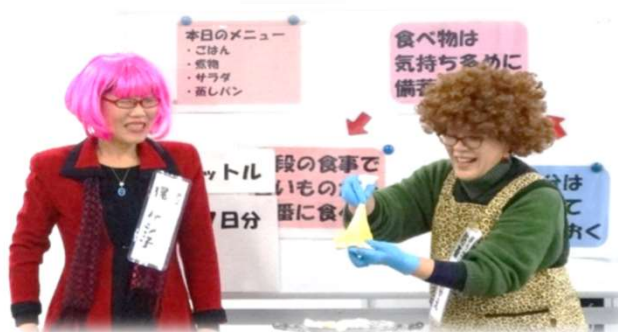
古田東公民館にて「防災クッキング」を実演しました。役員の皆さまを含め30名以上の方にご参加いただき、梶ケン子と坊斎そなえが非常時でも温かい、手作りのメニューを紹介しました。

最初に能登半島地震で被害に遭われた皆様へのお見舞いと、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りしました。

ローリングストック法(常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法)の説明時には、身を乗り出して興味津々のご様子でした。

被災すると誰でも心にダメージを負うので

「食」の果たす役割は大きくなります。



「カセットコンロを持っている方は手をあげてください」と尋ねると、ほとんどの方が持っておられ、非常災害対策万全の方が大多数でした。本日のメニューを説明すると、種類の豊富さに驚きの声、出来上がった品を披露すると「いい匂いね。おいしそう。」とのお声も頂きました。

以前、播磨町から各家庭に配布された「防災マップ」を紹介しました。非常時の避難所だけでなく、地震津波ハザードマップ、備蓄倉庫等の場所、老朽化する水道管・・・と様々な情報が掲載されています。

防災クッキングの後は段ボール箱を利用した簡易トイレの作成方法と「命を守る3つのポーズ」をダンスと共に披露し、寒さを吹き飛ばす1時間となりました。

